

全国 検査労働

一般社団法人 全日 検
代表理事会長 代永 政秀 殿

一般社団法人 日本貨物検査協会
代表理事会長 高橋 正登 殿

全国検査労働組合連合
中央執行委員長 冲原 勝治

要 求 書

2017年度賃金引上げ及び諸労働条件の改善に関し、下記の事項を要求いたします。

記

- 賃金引上げについて
 - 基本給については、下記の基準にもとづいて引き上げること。
 - 一律 20,000円。
 - 職員以外の従業員および休職者も同じ扱いとすること。
 - 性別、身分、地域による差別および協会査定は一切行わないこと。
 - 病欠・通災による定期昇給の減額については、翌年の賃金改定時に復元すること。
- 労働時間短縮について
 - 労基法にもとづく週 40 時間制については、全国・全事業所を対象に実施すること。
 - 5・9 産別協定の完全実施に向け、土曜就労者に対しては、割増賃金を支給すること。
 - 時間外上限規制については、産別確認にもとつき「36協定」を全事業所で締結し実施すること。
 - 長時間労働の解消については、各地区に時短小委員会（仮称）等を設置し、長時間労働の解消をはかること。
- 春闘協定等にもとづく継続課題の履行について
 - 港湾春闘協定にもとつき、下記の項目を到達させること。
 - 週休 2 日制を 2020 年までに完全実施させること。
 - 時間外分母を 6 大港船内沿岸に合わせるべく 1 年 1 時間減を目標に 2025 年までに実現させること。
 - 厚生年金の支給開始年齢に対応できる定年制を導入すること。
- 全国港湾・地域港湾の 17 年春闘要求等に誠意ある回答を行い、実施すること。とりわけ、指定事業体課題については、全国港湾検査部会との協議を誠意をもって対応すること。
- 地域および企業別（中央・地域）要求に対して、誠意を持って回答すること。とりわけ、全日検の「B職員の退職金制度」を部会要求にもとつき前進をはかること。また、指定事業体の個別企業課題については、前進をはかるべく誠意をもって対応すること。
- 安全衛生問題について、労働災害の撲滅等に向け、地区での安全衛生対策の強化をはかること。
- 従業員の生活防衛と労働基本法を擁護し、平和な日本を守る立場から、下記の項目について反対すること。
 - 安民法制の発動、憲法改悪について
 - 労働法制改悪について
 - TPP への参加について
 - 社会保障の改悪について
 - 消費税増税について

以上

527号

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2
日港福会館 5 階
Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622
メール rouren@kensu.jp
ホームページ http://www.kensu.jp/
全国検査労働組合連合
書記局



安定した生活基盤の維持に向け 17春闘！力をあわせて頑張ろう！

2月8日（水）検査労連第一回春闘交渉を東京蒲田、日港福会館特別会議室でおこないました。

組合は交渉の中で要求書（左記）全般の趣旨説明に加え、特に長時間労働の是正、指定事業体課題、全日検B職員の退職金創設に向けた協議をするよう強調しました。

また、港湾の作業体制が船社のライアンス再編、邦船社の統合により港湾運送事業者や港湾労働者、検査労働者の雇用、職域への影響が危惧される中、私たちの労働環境等の課題に対して、職場懇談会や春闘交渉で真摯な議論を積み重ねることが重要であり、安定した事業基盤を確立させるためには労使で知恵を出し合うことが重要であると主張

しました。

組合主張を受けて、両協会は、要求書については、持ち帰り検討するとし、要求内容や労組主張に対して具体的返答を避けました。

次回、第二回交渉は2月14日（火）9時30分を確認し、交渉を終えました。



◎◎◎ スト権投票期間 ◎◎◎

2月9日（木）～22日（水）正午迄

組合員の「声」を結集させ
高率でスト権を確立しよう！



17 港湾春闘交渉 注目

第 2 回中央港湾団交

2月23日(木) 13時30分より

新春恒例♪お年玉クイズの答え

多数の応募ありがとうございました。口の中の漢字は・・・

「本」でした。

正解者の中から厳正なる抽選で商品を送らせていただきます。また、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。